

箕面市営住宅診断結果

住宅名	棟	建設年度 (S)	耐震診断結果		耐震補強方法 (イメージ図参照)
			区分	耐震補強の必要性	
桜ヶ丘住宅	1号館	40	B	あり	アウトフレーム
	2号館	40	B	あり	//
瀬川住宅	A	47	B	あり	スリット
	B	48	B	あり	//
	C	49	B	あり	//
如意谷住宅	A	45	B	あり	スリット
	B	47	A	なし	—
北芝住宅	A	46	B	あり	アウトフレーム+スリット
	B	46	B	あり	//
	C	47	B	あり	スリット
	D	47	B	あり	//
	E	50	B	あり	//
	F	52	A	なし	—
	G	54	B	あり	スリット
牧落住宅		44	B	あり	アウトフレーム+コンクリート壁増設

【診断結果】

○耐震診断の結果に基づき、住宅の耐震性能をA、Bに区分

A：耐震診断の結果、現行の建築基準法と同等の耐震性を満たすもの。(Is値0.6以上)

B：耐震診断の結果、現行の建築基準法と同等の耐震性を満たさないもの(Is値0.6以下)

※ Is(構造耐震指標)値：建築物の耐震性能を表す指標